

**【本リリースに関するお問合せ】**

株式会社阪神コンテンツリンク ビルボード事業本部 クラシックス事業部

メールアドレス：bbc@hcl-c.com TEL：(03) 5544-9802 FAX：(03) 5544-9806

ビルボードクラシックス公式サイト：<https://billboard-cc.com/>

**【添付資料】 出演者プロフィール**

**飯田洋輔**



福井県出身。東京藝術大学音楽学部声楽科在学中の2004年に劇団四季へ入団し、20年にわたり在籍。初舞台以降、数々のミュージカル作品で主要キャストを務め、重厚感ある声と豊かな表現力で圧倒的な存在感を放った。退団後には『レ・ミゼラブル』主演・ジャン・バルジャン役を務め、『キャッツ』『オペラ座の怪人』『レ・ミゼラブル』の"世界三大ミュージカル"と称される作品すべてで主要役を演じた、世界でも数人と言われる俳優の一人として名を連ねた。

ソロコンサートツアーを各地で展開するほか、NHK大河ドラマ「豊臣兄弟！」でドラマ初出演も果たした。2026年2月には、山崎豊子の不朽の名作を舞台化した『大地の子』（演出：栗山民也）に出演し、骨太な人間ドラマにも挑戦。ミュージカルで磨いた歌唱表現と、ストレートプレイで深めた演技の両輪で、舞台俳優としての表現の幅をさらに広げている。

舞台上で培った歌声を礎に、音楽アーティストとしての歩みも本格化。6月17日にはシングル「I CHOOSE」のCDリリースを控え、アーティストとして新たな一歩を踏み出す。そしてこのたび、本公演で自身初となる単独でのオーケストラコンサートに臨む。

福井県「ふくいブランド大使」および「越前ふるさと大使」としても活躍中。

公式サイト：<https://yosukeiida.com/>

**新妻聖子**



2003年、ミュージカル「レ・ミゼラブル」エポニーヌ役で初舞台。続くミュージカル「ミス・サイゴン」ではヒロインのキム役を射止め、豊かな声量と表現力で来日した海外スタッフから絶賛された。第31回菊田一夫演劇賞、第61回文化庁芸術祭演劇部門新人賞、第7回岩谷時子賞奨励賞を受賞。2010年・2011年にはミュージカル誌最優秀女優賞を獲得。近年ではTBS「音楽の日」、NHK「うたコン」などの歌番組でも存在感を発揮し、ミュージカル界を代表する歌姫として幅広い活躍を続けている。主なミュージカル主演作に「GOLD」、「ボディガード」、「ジョン&ジェン」などがある。

公式サイト：<https://www.seikoniizuma.com>

## 佐野正幸



東京藝術大学 音楽学部声楽学科 卒業。1987年、劇団四季のオーディションに合格。わずか半年後、『ジーザス・クライスト=スーパースター』でデビューを果たす。その後、同作品では司祭役としても出演し、存在感あふれる演技で観客を魅了した。卓越した歌唱力と豊かな表現力を武器に、『オペラ座の怪人』ではオペラ座の怪人およびラウル・シャニュイ子爵、『キャッツ』ではスキンプルシャンクス、『美女と野獣』ではビーストといった多彩な役を演じ、作品ごとに異なる人物像を鮮やかに体現してきた。その豊かな音楽性と深みのある演技は、ミュージカル界でも屈指の存在感を放ち続けている。作品ごとに新たな魅力を引き出し、世代を超えて観客を惹きつけてやまない。主要な役どころを数多く担ってきた歩みは、演劇界における確かな足跡として刻まれている。

公式サイト：<https://sano-masayuki.bitfan.id/>

## 高井優希（指揮）



東京藝術大学指揮科およびライプツィヒ・メンデルスゾーン音楽演劇大学指揮科卒業。ウルリッヒ・ヴィントフル、田中良和に師事。2015年ルーマニア黒海（ブラック・シー）指揮コンクール優勝。札幌交響楽団、仙台フィル、山形交響楽団、東京フィル、神奈川フィル、名古屋フィル、セントラル愛知、中部フィル、大阪フィル、関西フィル、大阪交響楽団、広島交響楽団、九州交響楽団、琉球交響楽団、コンスタンツァ国立歌劇場管弦楽団、ローマ・イタリア管弦楽団を指揮。東京二期会、藤原歌劇団、ニッセイオペラ、東京室内歌劇場、藤沢市民オペラを指揮。2019年度山田貞夫音楽賞特選。2020年度セントラル愛知交響楽団アソシエイト・コンダクター。武蔵野音楽大学非常勤講師。東京藝術大学附属音楽高等学校非常勤講師。

## 東京フィルハーモニー交響楽団



1911年創立。日本で最も長い歴史をもち、メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督チョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。定期演奏会や「午後のコンサート」、オペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏の他、各地での訪問コンサートや海外公演も積極的に行い、国内外から高い評価と注目を集めている。国民的番組『NHK紅白歌合戦』『クラシックTV』のほか2020～21年には『情熱大陸』『BS1スペシャル』などのドキュメンタリー番組にも登場。

1989年よりBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を締結。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を、愛知県刈谷市と連携協定を結び、各地域との教育的・創造的な文化交流を行っている。

公式サイト：<https://www.tpo.or.jp/>

## 大阪交響楽団



1980年「大阪シンフォニカー」として創立。創設者である、永久名誉楽団代表・敷島博子が『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を！』を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。2001年1月に、楽団名を「大阪シンフォニカー交響楽団」に、2010年4月「大阪交響楽団」に改称した。2022年4月、新指揮者体制として、山下一史（常任指揮者）、柴田真郁（ミュージックパートナー）、高橋直史（首席客演指揮者）の3名が就任、さらなる楽団の飛躍が期待されている。

2006年4月、大和ハウス工業株式会社樋口武男氏(現 名誉顧問)が運営理事長を経て、2018年11月公益社団法人大阪交響楽団理事長に就任。2020年10月に大和ハウス工業株式会社芳井敬一氏(現 代表取締役会長/CEO)に理事長をバトンタッチした。

公式サイト：<https://sym.jp>

©飯島隆

## 山下康介（編曲監修）



©Tatsuya Ito

作曲家・編曲家。東京音楽大学作曲専攻「映画・放送音楽コース」(現ミュージック・メディアコース)卒業。映画「花筐/HANAGATAMI」「この空の花」などで知られる大林宣彦監督作品に多く携わったほか、NHK連続テレビ小説「瞳」やドラマ「花より男子」、アニメ「ちはやふる」「ドラゴンボール DAIMA」、「仮面ライダーセイバー」、スーパー戦隊シリーズ「暴太郎戦隊ドンブラザーズ」、歴史シミュレーションゲーム「信長の野望」シリーズなどの音楽がある。また編曲家として「題名のない音楽会」などの放送用編曲をはじめ、billboard classics などオーケストラのためのコンサート用編曲を多数手がけている。現在、洗足学園音楽大学教授、東京音楽大学特任教授。一般社団法人日本作編曲家協会（JCAA）理事。静岡いわた PR 大使。

公式サイト：<https://www.kosuke-yamashita.com/>